

Coherent Digital History Commons Weimar and Nazi Germany, 1918-1939

ワイマール期とナチスドイツ デジタル・アーカイヴ

第一次世界大戦後の混乱から独裁体制への変遷を一次資料で辿る

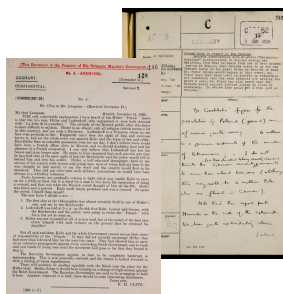
1918年から1939年までのドイツを網羅する本アーカイヴは、英国外務省に送られた約60万ページの機密解除済文書を収録。外交電報、報告書、書簡など、初めてデジタル化された貴重な一次資料を提供します。

収録資料の特徴

- ・英国国立公文書館 FO371シリーズより「Germany」「Rhineland」に分類された全ファイルを網羅
- ・外務省・大使館の報告書、通信文、演説記録、新聞切り抜き、国際協定など
- ・FO800/268-270：ネヴィル・ヘンダーソン大使の書簡を含む貴重な個人記録

歴史的トピック

- ・第一次世界大戦の余波と戦後復興
- ・ハイパーインフレと政治的過激主義
- ・世界恐慌とナチスの台頭
- ・西欧民主主義とファシズムの対峙
- ・スペイン・イタリアにおけるファシズムの台頭



Coherent Digital History Commons: Weimar and Nazi Germany, 1918-1939 Online Purchase

日本市場向け**特別価格**の設定がございます（完全買い切り・**ホスティング費用不要**）

※大学・学術機関向けIPアドレス接続／同時アクセス無制限でのご利用となります。

※お見積は最寄りの弊社営業員もしくは下記まで別途ご用命ください。

無料トライアル実施中!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**



FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

<https://www.kyokuto-bk.co.jp>

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-14 小椋ビル

info@kyokuto-bk.co.jp

03(3265)7531
075(353)2093
092(751)6956

FAX (3265)7531
FAX (353)2093
FAX (751)6956

崩壊から独裁へ：ドイツとファシズムの台頭への西側の視点

第一次世界大戦後の混乱期におけるドイツの崩壊を、西側諸国がいかに観察していたかを示す機密解除済の政府文書が収録されています。ワイマール共和国の激動とナチス政権の台頭を、同時代の視点から記録しています。現地の情報将校、政治アナリスト、外交官らによって送られた外交電報、軍事報告、内部ブリーフィング、報道要約、個人証言、政治議事録などを通じて、ファシズムの台頭に対する国際社会の反応が克明に描かれています。

600,000 1918-1939

FO 371シリーズより「Germany (ドイツ)」
または「Rhineland (ラインラント)」に
分類された全ファイルを完全デジタル化

第一次世界大戦後の混乱と復興、世界恐慌、
ヒトラーの台頭までを詳細に記録

激動のドイツ史：ワイマールからナチス政権へ（1918-1939）

第一次世界大戦後の民主化の試みから、独裁体制の確立、そして第二次世界大戦の勃発へ。
本アーカイヴでは、以下の重要な歴史的局面を網羅した資料と教育支援ツールを提供群です。

ワイマール共和国期（1918-1933）

- ・ドイツ革命（1918-1919年）と帝政の崩壊
- ・ヴェルサイユ条約とラインラントの連合国占領
- ・スパルタクス団蜂起（1919年1月）
- ・国会選挙と内閣形成
- ・ハイパーインフレーション（1923年）と経済危機
- ・ピアホール・プッチとヒトラー裁判
- ・ドーズ案（1924年）
ドイツの賠償支払いを再構築する国際金融支援策
- ・ケロッグ＝ブリアン条約（1928年）
戦争放棄を宣言した国際平和条約

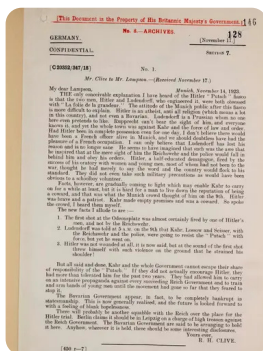


ナチスの台頭と戦争への道（1933-1939）

- ・ ヒトラー首相就任（1933年1月）と一党独裁体制の確立
- ・ 国会議事堂放火事件（1933年）と非常事態法の導入
- ・ 強制収容所の設置
- ・ 反ユダヤ法（ニュルンベルク法など）の制定
- ・ ヴェルサイユ体制への反発と国際連盟からの脱退
- ・ 長いナイフの夜（1934年）による粛清
- ・ ベルリン・オリンピックと国際的宣伝戦略
- ・ オーストリア併合・チェコスロヴァキア侵攻
- ・ 独ソ不可侵条約・ミュンヘン協定・ポーランド侵攻
- ・ 水晶の夜（クリスタルナハト）による暴力の激化

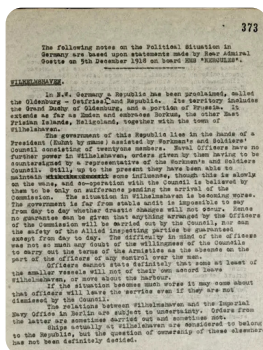


Weimar and Nazi Germany, 1918-1939に収録される主な報告書



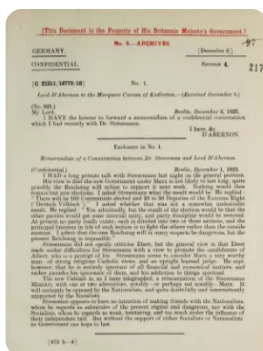
ビアホール・プッチ（ミュンヘン一揆）後の政府批判

「政府はその責任から逃れることはできない……彼に活動を続けさせ、若者たちの集団を訓練し武装させることを許した……そして運動があまりに進展してしまったため、もはや止めることを恐れるようになったのだ。」この言葉は、ヒトラーの政権掌握以前における国家の対応の甘さと、急進的運動の放置がいかに危険であったかを示す象徴的な批判です。



1918年ドイツ革命

第一次世界大戦末期、ドイツ帝国が革命へと傾く中、外務省は帝政崩壊の始まりを告げる重要な出来事として、ヴァルヘルムスハーフェンでの水兵たちの反乱を報告しました。この水兵反乱は、キール港を含む海軍基地で広がり、やがて全国的な労働者・兵士評議会の設立へとつながり、皇帝ヴィルヘルム2世の退位と共和国の成立を導く引き金となりました。



1923年：シュトレゼマン首相就任

1923年、ドイツが深刻なハイパーインフレーションに直面していた時期に、グスタフ・シュトレゼマンが首相に任命されました。

当時の報告書によれば、シュトレゼマンはこの危機に対して冷静に分析を行い、最も深刻な脅威として「国家主義的反動(Nationalist reaction)」の台頭を予見していたとされています。彼の懸念は、経済的混乱が極右勢力の支持拡大につながり、民主主義体制を揺るがす可能性があるとというものでした。

Weimar and Nazi Germany, 1918-1939編集委員会（Editorial Board）：

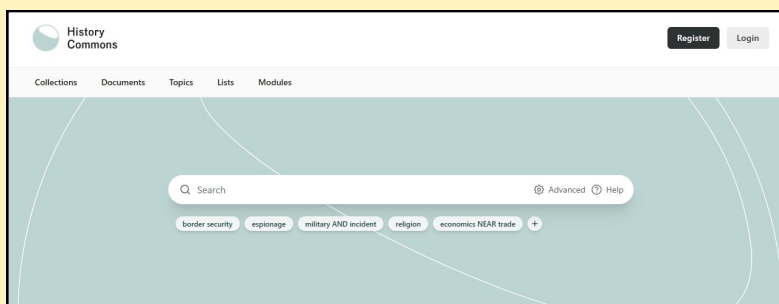
本アーカイブの編集委員会は、英国国立公文書館の一次資料を教育的に活用できる形で整理・監修しています。中等・高等教育向けに教材や解説文を設計し、歴史的信頼性と学術的価値を両立。外交・社会・文化の多角的視点から、ワイマール期とナチス期のドイツを国際的に分析しています。

- Ulrike Zitzlesperger（エクスター大学）
- Eric Jensen（マイアミ大学）
- Raffael Scheck（コルビー大学）
- James McSpadden（ネバダ大学）
- Michael Morgan（ノースカロライナ大学チャペルヒル校）
- Daniel Ussishkin（ウィスコンシン大学マディソン校）



Coherent Digital History Commonsとは？：

Coherent Digital History Commonsは、学術的価値が高いにもかかわらず、リンク切れや未整理のまま埋もれがちなコンテンツを、文脈化・安定化・恒久保存することを目的とした革新的なプラットフォームです。



History Commonsのおもな特徴

• コンテンツの安定化と保存

消失の危機にある一次資料や歴史文書を、AIによるインデックス作成と高速カタログ化によって保護し、永続的にアクセス可能な形で提供。

• 文脈化された学習・研究支援

単なるデータベースではなく、教育・研究に活用できるよう文脈を付与したコレクションとして構築。教材としての利用も可能。

• 高度な検索機能

ブーリアン検索、近接検索、トピック別ブラウズなどを備え、膨大な資料を横断的に検索・活用可能。

• 受賞歴のあるCommons Software

欧米の学术界で高く評価され、複数の賞を受賞したCommons Softwareを基盤に構築。ユーザーインターフェイスも直感的で使いやすい。

• 英国国立公文書館との連携

英国国立公文書館が所蔵する20世紀ヨーロッパ史の重要文書（例：F0371、F0800シリーズ）を収録したコレクションが、History Commonsとしてリリースされています。



株式会社 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp